

令和４年度第２回堺市東区政策会議テーマ別会議「ひがし文活」 議事要旨

開催日時 令和４年１２月１９日（月） 午後３時３０分～午後４時１５分
開催場所 東区役所 ２階 ２０１・２０２会議室
出席構成員 池崎守、小西貢、鈴木義規、辻有理、西野巳佐夫、渡士晶子
事務局職員 東区役所企画総務課 中部企画係長、大野、酒井
議題 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承
配付資料 ・（資料１）令和４年度第１回テーマ別会議「ひがし文活」座席表
・（資料２）子ども絵画展示事業について（報告）
・（資料３）文化・芸術に関する取組について（令和４年度）
・補足資料；東区かるた一次選定結果（歴活資料４）

【会議内容概要】

- １ ・ 事務局より、資料２をもとに子ども絵画展示事業について各駅での記録写真を示しながら報告し、意見交換した。
 - ・ 令和４年度の文化・芸術に関する取組について資料３をもとに報告した。
 - ・ 歴活で承認された東区かるた事業の一次選定結果を示し、次回の政策会議で決定するために本会議メンバーに投票作業を依頼した。
(歴活での意見交換結果を踏まえた説明をした。)

２ 意見交換

【各発言要旨】

- 子どもたちも駅に展示されたことを喜んでいると思う。
- 自分の絵が展示されたというのは、私の経験では今も思い出になっている。子どもたちにもおそろくいい思い出になるので続けていければと思う。
- 東区長のツイッターを美原の方がご覧になって、いい取組なので美原区でも実施したらよいのにとコメントしていた。いろんな方に知ってもらっているのだなと思った。
- 子どもが描く絵というのは、のびのびと動きがあってよいと思う。
- 料金が高いとは思いますが路線バスとかに展示できればと思う。
- 運送トラックにご自分のお子さんの絵をラッピングしているのを見たことがある。車は目立つのでいいなと思った。
- たくさんの方の目に触れるということでは、駅での展示は良かった。また継続していただきたい。
- 白鷺駅での展示枚数３枚というのが残念だったなと思った。
- 北野田の展示スペースについては、以前南海との協議で「文化会館枠」として地域で利用できるスペースとしてスタートした所だった。
- （事）展示スペースについては、有料広告枠以外の使用が制限されている。また、募集では画用紙の大きさを四つ切りまたは八つ切りでと規定したので、展示スパー

ス計測を四つ切りサイズで実施した結果、枚数が少なくなってしまったと思われる。

- 萩原天神駅を利用しているが、階段を上がったところに展示しているので正面から見る事ができた。ただ階段を降りるときは視界に入りにくいかなと思った。
- 北野田駅は改札を出たところに展示しているので、萩原天神駅のように改札に入らないと見られないことがなく、みんなの目に触れることができる。
- （事）南海からは引き続き協力するとおっしゃっていただいている。
- ぬり絵チャレンジ灯籠ナイトについて、母親が塗り絵を楽しんでいるが、下絵に好きな色を塗っていくので手を動かすことが良いのかなと思う。
- （事）ぬり絵チャレンジ灯籠ナイトは、参加されている世代が90歳代から幼児まで広範囲となっている。
- アートのまちづくりをしている自治体はいろいろあり、住民や外からの方々が参加されているようだが、日々住民がアートを感じられたらいいなと思う。
- 灯籠で言うと自作の灯籠の募集というのはいかがか。例えば京都の建仁寺などでも灯籠のライトアップがあるし、コンテストもあり、電機メーカーが優秀作品のアイデアをいただくという取組もあった。東区も自作灯籠のコーナーをつくってはどうか。
- 文化会館でも工芸品の出品展示があった。
- 竹の筒を利用した灯籠なら子どもでも制作できると思う。牛乳パックを使うというのものもある。SDGsを意識して再利用品というのものもある。
- 今東区で取り組んでいることに枝を伸ばすような取組という考え方もある。毎年同じ内容でなく変えていくことで事業として継続するのではないかな。
- ふおと展も写真愛好家が多いと思うし、良い写真が展示されていたと思う。
- （事）東区内でアート作品がより多くの区民の方々の目に触れればと思う。子ども絵画の継続や灯籠の話題も出たので引き続きよろしくお願いします。
- （事）歴活のかかるた事業について説明させていただく。配布した補足資料を基に後日改めて投票の依頼文書をお届けするのでよろしくお願いします。

【全員了解】

3 閉会